

令和 6 年 度

企業誘致用地及び新八代駅周辺整備に関する  
調査特別委員会

---

審 査 ・ 調 査 案 件

- |                                          |    |   |
|------------------------------------------|----|---|
| 1. 議案第 1 2 1 号・令和 5 年度八代市一般会計歳入歳出決算（関係分） | …… | 2 |
| 1. 企業誘致用地及び新八代駅周辺整備に関する諸問題の調査            | …… | 6 |
- 

令和 6 年 1 0 月 2 1 日（月曜日）

# 企業誘致用地及び新八代駅周辺整備に関する調査特別委員会会議録

商工政策課長

西村新吾君

令和6年10月21日 月曜日

午前10時00分開議

午前10時37分閉議（実時間35分）

○記録担当書記

小谷匠君

村上政資君

（午前10時00分 開会）

## ○本日の会議に付した案件

1. 議案第121号・令和5年度八代市一般会計歳入歳出決算（関係分）
1. 企業誘致用地及び新八代駅周辺整備に関する諸問題の調査  
（企業誘致用地整備事業に係る経過報告等について）

## ○本日の会議に出席した者

|      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 成松由紀夫君 |
| 副委員長 | 橋本幸一君  |
| 委員   | 大倉裕一君  |
| 委員   | 北園武広君  |
| 委員   | 谷川登君   |
| 委員   | 友枝和也君  |
| 委員   | 野崎伸也君  |
| 委員   | 橋本貴喜君  |
| 委員   | 古嶋津義君  |
| 委員   | 山本幸廣君  |

※欠席委員 増田一喜君

## ○委員外議員出席者中発言の許可を得た者

君

## ○説明員等委員（議）員外出席者

|           |        |
|-----------|--------|
| 総務企画部長    | 田中孝君   |
| 総務企画部次長   | 藤田壘君   |
| 企画政策課長    | 浅川公利君  |
| 経済文化交流部長  | 野々口正治君 |
| 経済文化交流部次長 | 竹原彰吾君  |

○委員長（成松由紀夫君） それでは、定刻となり、定足数に達しましたので、ただいまから企業誘致用地及び新八代駅周辺整備に関する調査特別委員会を開会いたします。

本日は、本委員会に付託されました決算議案につきまして、閉会中審査を行うことといたしております。その後、執行部より、特定事件であります企業誘致用地及び新八代駅周辺整備に関する諸問題の調査に関連して発言の申出がっておりますので、このことについて調査いたします。

それでは、審査に入ります前に、決算審査の進め方について御説明をいたします。

まず、審査方法についてですが、10月11日の本委員会でも報告いたしましたが、一般会計決算の歳出の審査については、令和5年度における主要な施策の成果に関する調書に基づいて説明を聴取し、監査委員からの審査意見書も含めたところで質疑を行うことといたしております。

そのほかの審査方法については、タブレットに格納しております資料に基づいて進めさせていただきますので、よろしく願いいたします。

次に、審査日程についてですが、事前に配付いたしております日程表のとおり、審査の進行によっては予定している審査項目を10月29日火曜日の予備日に繰り越すことも考えられます。

以上、本委員会の審査がスムーズに進みますよう、委員の皆様方の御協力をよろしくお願いいたします。

◎議案第121号・令和5年度八代市一般会計  
歳入歳出決算（関係分）

○委員長（成松由紀夫君） それでは、本委員会に付託されております決算議案1件の審査に入ります。

議案第121号・令和5年度八代市一般会計歳入歳出決算中当委員会関係分を議題とし、執行部より説明を求めます。

それでは、歳出の第2款・総務費中、当委員会関係分について総務企画部から説明をお願いします。

○総務企画部長（田中 孝君） 皆さん、おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）総務企画部の田中でございます。よろしくお願いいたします。

それでは、着座にて説明させていただきます。

○委員長（成松由紀夫君） どうぞ。

○総務企画部長（田中 孝君） 私のほうから、総務費のうち、新八代駅周辺整備に関しまして総括を申し上げます。

新八代駅周辺整備につきましては、今後のまちづくりを推進していくため、その全体構想として、本年3月に新八代駅周辺グランドデザインを策定いたしました。

本グランドデザインでは、本市が目指す土地利用形態ごとに駅周辺を区域分けするとともに、にぎわいの創出の核となる施設として、スポーツや芸術・文化活動などを楽しむことのできるアリーナを中心とした大規模集客施設の整備等を盛り込んでおります。

今年度からは、この大規模集客施設の基本コンセプトや整備方針をはじめ、規模や機能、概算事業費などを盛り込んだ基本計画を2か年かけて策定することとしており、現在、鋭意取組を進めているところでございます。

本市にとりまして、50年あるいは100年

に1度となる大きなプロジェクトでありますことから、引き続き全庁一丸となって取り組んでまいりますとともに、委員の皆様にも適宜御報告を行いながら進めてまいりたいと考えております。

以上報告といたします。

詳細につきましては、藤田次長から説明いたします。

○総務企画部次長（藤田 壘君） 委員の皆様、おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）総務企画部の藤田でございます。よろしくお願いいたします。

早速でございますが、着座にて御説明いたします。

○委員長（成松由紀夫君） どうぞ。

○総務企画部次長（藤田 壘君） それでは、第2款・総務費のうち、総務企画部が所管しております新八代駅周辺整備に関する事業について説明いたします。

資料令和5年度における主要な施策の成果に関する調書（その1）の28ページをお願いいたします。

対象となりますのは下段の新八代駅周辺グランドデザイン策定事業の1事業でございます。

まず、事務事業の概要の欄を御覧ください。

新八代駅周辺における今後のまちづくりを推進していくための全体構想として本市に設置した庁内会議や有識者からの意見聴取などを実施するとともに、業務委託により新八代駅周辺グランドデザインを策定しております。

その下の決算額でございますが、決算額は予算額1000万余に対しまして、決算額999万1000円でございます。さらにその下に内訳がございますけれども、まず旅費、これは先進地視察に係るものでございますが、それが55万3000円と新八代駅周辺グランドデザイン策定業務委託料943万8000円でございます。

下欄の今後の方向性を御覧ください。グラウンドデザインは3月に完成しておりますので、完了としております。

なお、さきの委員会でも御報告いたしましたとおり、現在はこのグラウンドデザインを踏まえまして、新八代駅周辺大規模集客施設等整備基本計画策定事業として、新八代駅周辺のにぎわい創出の核となる大規模集客施設を中心とした整備に係る基本計画策定等を進めているところでございます。

以上で説明を終わります。

御審議のほどよろしく願いいたします。

**○委員長（成松由紀夫君）** それでは、以上の部分について質疑を行います。質疑ありませんか。

**○委員（大倉裕一君）** 概要のほうで有識者の方からの意見聴取ということが書かれておりますけれども、意見はどういったものがあったのかということをお聞かせいただきたいのと、旅費55万3000円、どちらのほうに視察に行かれたんでしょうか。

**○総務企画部次長（藤田 壘君）** 御質問2つございましたけれども、まず、委員からの意見聴取についてお答えいたします。

2つのですね、箇所から意見を聴取しております。まず一般財団法人住宅生産振興財団、こちらは住宅ですとか住環境の質の向上のための企画・運営などを行っておる財団でございます。2か所目がですね、JR九州の熊本支社でございます。

いずれもグラウンドデザイン策定におけるゾーニング等について助言をいただいております。それからJR九州につきましては、大規模集客施設整備予定地周辺における鉄道設備の状況などについても情報をいただいております。

質問の2点目でございますけれども、先進地視察については、総務企画部長以下5名で視察に行っておりまして、視察先は2か所ござい

ます。

1つは、北海道北広島市、人口5万人ほどですけれども、プロ野球日本ハムファイターズが進めておりますボールパーク構想の中で、農機具メーカーのクボタが整備いたしました農業体験学習施設KUBOTA AGRIFRONTを視察いたしております。

その成果は、このグラウンドデザインの中の基本施策「地域の新たな魅力発信」におきまして、農業体験学習の拠点整備として盛り込んでおります。

2か所目でございますけれども、青森県の八戸市、人口21万ほどですけれども、に視察に伺っております。

こちらは、平成14年の新幹線開業を契機といたしまして、八戸駅周辺整備が進められております。2020年4月にはスポーツ用品店を全国展開するゼビオがアイススケート場を中心とした多目的アリーナFLATHACHINOHEを整備しております。

それから、八戸市では、八戸駅西地区のエリアビジョンとして5つのゾーンを設定している点なども、グラウンドデザインにおける土地利用のゾーニングにおいて参考といたしております。

以上でございます。

**○委員（大倉裕一君）** 視察のほうの説明は丁寧にありがとうございました。思いがけない、丁寧なですね、回答といいますか、説明が返ってきたというふうに思っているんですけど、1つ目の意見聴取の一般財団のほうとJR九州さん、もう少しどういった情報を得ることができたのかといったところを御説明いただくことは可能でしょうか。できればそういったところをお聞かせいただきたいと思います。

**○委員長（成松由紀夫君）** 話せる範囲内で話せますか。誰が答えますか。

**○企画政策課長（浅川公利君）** 御質問の件で

すが、財団のほうに関しましてはですね、——失礼しました、ちょっと財団の情報が、すいません、持ち合わせておりません。ＪＲ九州さんの分につきましてはですね、——申し訳ありません、財団のほうですね。財団のほうは、戸建て住宅でしたり、お住まいの人を対象にですね、住宅を整備されているということで、本市の新八代駅周辺の西側にあります住宅地にあるというエリアですね、そちらが今後参考にできればということで、そういった開発の内容でしたり、そういったものをお教えいただいたりヒアリングをさせていただいたというところでございます。

それから財団に加盟されているですね、大手の企業さんだったり、その住宅に関わっていらっしゃる企業さん、そういったところが、計画を含めてですね、どういった対応が可能かというところで、そういった住宅メーカーさんでありましたり、そういった企業さんにヒアリングの情報あたりを教えていただいたりとか、そういった内容でヒアリングをさせていただいたというところでございます。すいません、住宅財団のほうにつきましては大体そういった内容でございます。

以上でございます。

○委員（大倉裕一君） よかったら藤田次長のほうから、先ほどＪＲ九州さんのほうちょっと説明あったんですけど、ＪＲさんのほうからもうどういった情報が得られたのかといったところをお聞かせいただきたいと思います。

○企画政策課長（浅川公利君） 失礼しました。ＪＲさんにつきましては、例えば、他市ですね、状況であります、駅前の周辺でありますとか、そういった周辺の例えば商業施設だったり飲食店の状況だったり、そういったものをまず情報を教えていただいたりとか、あとは駅周辺での開発の状況ですね。例えば、商業施設の進出状況だったり、ほかの公的機関——例え

ば病院でしたり、そういった進出の状況だったり、そういった立地の状況あたりを情報をいただいたというところでございます。

あとは飲食関係ですと、人の流れでしたり、そういったものの情報辺りをＪＲさんから教えていただいた、ヒアリングをさせていただいたというところでございます。

以上でございます。

○委員（大倉裕一君） ありがとうございます。

そういった情報を基本計画策定をされているところにきちんと伝えていただいているわけですよ。そういった打合せというのは頻繁にやられているんですかね。

○総務企画部長（田中 孝君） 昨年度、私のほうも、この２社とはヒアリングをさせていただいております。その内容と、今、現状、今回の２か年の基本計画策定していただく中には、打合せを、私も最初入ってお伝えした上で、今現在のやり取りはメールやウェブ会議等を実施しているという状況でございます。

○委員長（成松由紀夫君） 具体的に言うと、アミュプラザとかああいうのも含めたっちゃうことですか、何かいろいろ施設ば言いよったけど。

○総務企画部長（田中 孝君） ＪＲ九州さんとお話しした内容というのは、今ちょっとおっしゃったように、ＪＲさんが実際展開していらっしゃる店舗、または駅前の駐車場とか、あとＪＲ九州の主な施設の状況とかですね、ＪＲさんが考えられる駅前開発的なところをちょっとざっくばらんな感じでですね、お聞きさせていただいたところになります。

○委員長（成松由紀夫君） そういうことですよ。分かりやすく具体的に言ったほうがいい。（総務企画部長田中孝君「すいません」と呼ぶ）

大倉委員、もうよかですか。

○委員（大倉裕一君） はい。

○委員長（成松由紀夫君） ほかにございせんか。山本委員。

○委員（山本幸廣君） ありません。

○委員長（成松由紀夫君） よかですね。

ほかになければ、以上で質疑を終了いたします。意見がありましたらお願いします。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（成松由紀夫君） なければ、以上で第2款・総務費中総務企画部関係分についてを終了いたします。

執行部入れ替わりのため小会いたします。

（午前10時16分 小会）

（午前10時17分 本会）

○委員長（成松由紀夫君） 本会に戻します。

次に、第6款・商工費中当委員会関係分について、経済文化交流部から説明を願います。

○経済文化交流部長（野々口正治君） 皆様、おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）経済文化交流部、野々口でございます。本日はお世話になります。どうぞよろしくお願いをいたします。

失礼いたしまして、着座にて説明をさせていただきますと思います。

○委員長（成松由紀夫君） どうぞ。

○経済文化交流部長（野々口正治君） それでは、議案第121号・令和5年度八代市一般会計歳入歳出決算のうち、経済文化交流部が所管いたします当委員会関係分の決算審査をお願いするに当たりまして、私のほうから第6款・商工費の企業誘致用地整備事業につきまして総括をさせていただきますと思います。

T S M Cの熊本進出を契機としまして、本市におきましても、その経済効果を波及させるため、企業からの用地取得のニーズに速やかに対応できるよう、新たな企業誘致用地の整備に向け、令和5年度市内全域を対象とした適地調査

を行ってまいりました。

そのような中、熊本県知事より八代地域における県営工業団地の整備が表明され、今月11日には、本市と県との間で八代市内における県営工業団地整備推進に向けた覚書を締結し、併せて県営工業団地の整備予定地及びスケジュールの発表があったところでございます。

県営工業団地につきましては、令和10年度からの分譲を開始される予定となっておりますが、一日も早い整備実現に向けまして、より一層県との連携を密にして取組を進めてまいります。

以上で、総括とさせていただきます。詳細につきましては、経済文化交流部竹原次長が説明をいたしますので、どうぞよろしくお願いをいたします。

○経済文化交流部次長（竹原彰吾君） 皆さん、おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）経済文化交流部、竹原でございます。

それでは、令和5年度八代市一般会計歳入歳出決算における経済文化交流部所管の当委員会関係分につきまして、失礼ではございますが、着座にて説明させていただきます。

○委員長（成松由紀夫君） どうぞ。

○経済文化交流部次長（竹原彰吾君） 資料でございますが、令和5年度における主要な施策の成果に関する調書にて説明をさせていただきます。

まず、主要な施策の成果に関する調書（その1）の115ページをお願いいたします。

下段になりますけれども、企業誘致用地整備事業でございます。企業立地における用地が不足している状況にありますことから、新たな企業誘致用地の整備を行うため、候補地の絞り込みを目的に適地調査を行うとともに、候補地選定と企業ニーズ調査を実施したものでございます。

決算額は1554万2000円で、内訳といたしましては、適地調査、民間企業へのアンケート調査、土壌調査における企業誘致用地適地調査業務委託料でございます。

今後の方向性といたしましては、市による実施、現行どおりとしておりますが、当初、市による工業団地整備を進めておりましたところ、令和5年12月に熊本県知事が八代地域における工業団地整備を表明されたことから、市の方針を県の工業団地整備に一本化し、県営工業団地の早急な整備の実現に向け、連携・協力して取り組んでいくことといたしております。

以上で説明を終了させていただきます。

御審議方よろしくお願ひいたします。

○委員長（成松由紀夫君） それでは、以上の部分について質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（成松由紀夫君） なければ、以上で質疑を終了します。意見がありましたらお願いします。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（成松由紀夫君） なければ、これより採決いたします。

議案第121号・令和5年度八代市一般会計歳入歳出決算中当委員会関係分については、これを認定するに賛成の方の挙手を求めます。

（賛成者 挙手）

○委員長（成松由紀夫君） 挙手全員と認め、本決算は認定することに決しました。

執行部は御退室ください。

（執行部 退室）

○委員長（成松由紀夫君） 以上で付託されました案件の審査は全部終了いたしました。

お諮りいたします。

委員会報告書及び委員長報告の作成については、委員長に御一任願ひたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（成松由紀夫君） 御異議なしと認め、そのように決しました。

小会いたします。

（午前10時23分 小会）

（午前10時24分 本会）

## ◎企業誘致用地及び新八代駅周辺整備に関する諸問題の調査 （企業誘致用地整備事業に係る経過報告等について）

○委員長（成松由紀夫君） 本会に戻します。

それでは、特定事件であります企業誘致用地及び新八代駅周辺整備に関する諸問題の調査を議題とし、調査を進めます。

本件について1件、執行部から発言の申出があつておりますので、これを許します。

それでは、企業誘致用地整備事業に係る経過報告等について説明を願います。

○商工政策課長（西村新吾君） 皆様、おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）商工政策課の西村でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

失礼ながら着座にて説明をさせていただきます。

○委員長（成松由紀夫君） どうぞ。

○商工政策課長（西村新吾君） それでは、令和5年度企業誘致用地適地調査につきまして、説明をいたします。

資料の八代市企業誘致用地適地調査業務概要版をお願いいたします。

本調査の概要につきましては、6月の定例会の本委員会におきまして説明をさせていただいておりますが、今回の資料と内容が重複する部分につきましては割愛をさせていただきます。あらかじめ御了承いただければと思います。

1ページをお願いいたします。

(1) 業務概要、(2) 業務の目的、(3) 業務の内容につきましては割愛をさせていただきます。

2ページをお願いいたします。候補地選定のフローになります。

まず、候補地の対象範囲を抽出いたしまして、次に1次評価を行い、12か所を選定し、次に2次評価を行い、6か所に絞り込み、最後に3次評価を行い、適地の3か所を選定しております。

なお、評価の項目につきましては割愛をさせていただきます。

3ページをお願いいたします。

ここでは対象範囲を抽出した結果、ピンク色のエリアでございますが、そこを図に示しております。

4ページをお願いいたします。

1次評価になります。3ページに示しております対象範囲におきまして、候補地の選定に当たり、考慮した項目別の状況を示しております。

こちらに6項目の表を表記しておりますが、主要道路の状況、宅地の立地状況、用途地域の指定状況、その他計画・地区の指定状況、法規制の状況、インターチェンジ・港からの状況という項目になります。

候補地選定のプロセスに基づきまして、主要道路の沿道で、物理的・法規制的に開発可能な場所であり、広域的アクセス性のある場所を候補地として抽出いたしました。

5ページをお願いいたします。

候補地として抽出しました12か所につきましては、右の図に示しております。

なお、過去に整備を検討いたしました千丁町吉王丸地区につきましては、権利者との協議経緯を踏まえまして、候補地12として選定することといたしました。

6ページをお願いします。

続きまして、2次評価でございます。ここでは、土地利用規制、交通アクセス、用地条件、供給処理施設の観点から2次評価の評価項目と評価基準につきまして示しております。

評価基準につきましては、加点3点から減点——マイナス3点の最大6段階の中で設定しております。

7ページをお願いいたします。

2次評価の指標に基づきまして、12か所の候補地を数値化いたしまして、合計点数が上位である6か所を選定いたしました。上位の6か所につきましては、上段の順位欄で黄色い部分の候補地1、候補地2、候補地3、候補地4、候補地11、候補地12になります。

8ページをお願いいたします。3次評価になります。

ここでは、2次評価で選定しました候補地の6か所に対しまして、工業地としての優位性、事業性の観点から評価項目をより詳細に設定し、評価を行った結果を示しております。

結果につきましては、表の一番下に記載しております3次評価点数のとおりでございます。順位といたしましては、候補地1、候補地2、候補地4、候補地3、候補地11、候補地12の順になります。

9ページをお願いいたします。

候補地の比較検討というところで、最終の評価結果になります。候補地ごとにカルテを作成いたしまして、2次評価及び3次評価の点数を合算して比較検討を行っております。

評価検討の結果、上位3位までの候補地1、候補地2、候補地3の3か所を適地として選定いたしました。

なお、候補地ごとに作成いたしましたカルテにつきましては10ページ以降になります。

続きまして、お手元に配付しておりますA4の一枚物の用紙のほうをお願いいたします。

県営工業団地整備地及び適地調査選定地を御



覧ください。

本市の適地調査、一次評価の選定候補地12か所のうち、赤色の数字の6か所が2次評価の選定候補地で、そのうち候補地1、候補地2、候補地3を最終評価の上位3か所として示しております。

そして、熊本県が発表されました県営工業団地の整備箇所は黄色で示しております。今回の整備箇所に係る県の判断といたしましては、ただいま報告いたしました適地調査の結果による最終候補地の3か所のうち、県独自の調査検討を踏まえ、本市の適地調査の第1位と第2位の一带のエリアが最適と判断されました。

その主な理由といたしましては、第1位と第2位の一带エリアは、用地の画地取りを検討した場合、農振除外の要件を満たす画地取りが可能であり、そのほか適地を判断する主な要素としまして、用水の確保、排水の影響、電力の確保を求められておりますが、いずれもおおむね問題ないと判断されました。

さらに、今回の県営工業団地の整備箇所は、第1位と第2位の一带のエリアの中から、近隣の地元基幹企業に工場拡張計画があること、整備地2辺が県道及び住宅地などに接しており、農振除外が確実であること、県道や地元の基幹企業と県道を結ぶ市道の拡幅などに事業用地を提供するため、一带のアクセス機能向上が期待できることから選定されたと伺っております。

なお、県の整備地は本市の適地調査の候補地と異なることとなりますが、本市の適地調査は、立地条件、環境条件やハザードマップを参考に数値化しまして、順位付けを行ったものでありまして、地権者の動向や民間事業者の開発などの流動的な要素は含んでおりません。

今回県のほうでは、本市の適地調査を1つの指標とされ、先ほど申し上げました理由、流動的な要素などを加味され選定されたものと考えております。

また、本市が想定しておりました開発区画は20ヘクタールでしたが、今回県が想定されているのは25ヘクタールでありますので、その条件の違いも考えられます。

本市としましては、今回県より発表されました整備箇所は本市の適地調査の結果を最大限に活用いただいた結果であると評価しているところでございます。

以上で、企業誘致用地適地調査についての報告とさせていただきます。

御審議よろしく願いいたします。

○委員長（成松由紀夫君） 本件について何か質疑、御意見等はございませんか。

○委員（大倉裕一君） この調査をされているときに、熊本県のほうから調査項目を追加して調査してほしいということで、何か項目追加された件がありましたですね。どこの部分を県のほうから追加調査されたんですか。

○商工政策課長（西村新吾君） 追加調査というところで、土壌調査のほうの依頼がありましたので、そちらのほうの調査を行っております。

土壌調査につきましては、土壌汚染対策法に規定されます特定有害物というのがあるのかというところで調査するものでございまして、この近隣の公園、公共施設から選定をされております。

場所につきましては、龍峯やまびこ公園、興善寺町になりますが、あと千丁町吉王丸の南吉王丸農村公園の2か所でございます。大体80パイぐらいの径で3メートルの2か所のボーリングをしております。

土壌分析ということで、各地点4試料とりまして、项目的にはかなり詳しい内容でございすけれども、全体で27種類の有害物質について検査のほうを行っております。

検査の結果、内容等を詳しくはちょっと説明ができませんけれども、工業団地を整備する上

では問題はないという結果になっております。

以上でございます。

○委員長（成松由紀夫君） よろしいですか。

○委員（大倉裕一君） 結構です。

○委員長（成松由紀夫君） ほかにございませんか。よろしいですか、友枝委員。よろしいですか、千丁は。

○委員（友枝和也君） はい。

○委員長（成松由紀夫君） よろしいですね。

ほかにございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（成松由紀夫君） なければ、以上で企業誘致用地整備事業に係る経過報告等についてを終了いたします。

執行部は御提室ください。

（執行部 退室）

○委員長（成松由紀夫君） そのほか、当委員会の特定事件について何かございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（成松由紀夫君） なければ、以上で本日の委員会の日程は全部終了いたしました。これをもちまして、企業誘致用地及び新八代駅周辺整備に関する調査特別委員会を散会いたします。

（午前１０時３７分 閉会）

八代市議会委員会条例第３０条第１項の規定により署名する。

令和６年１０月２１日

企業誘致用地及び新八代駅周辺整備に  
関する調査特別委員会  
委員長